

＝＝＝＝＝＝ ゲルマニウムでのアレルギー ＝＝＝＝＝＝

ゲルマニウムでの金属アレルギーについて病院や専門機関での検証はしていませんが、アレルギー症状の報告はありません。また、様々な情報を調べてみましたが、今のところゲルマニウムでの金属アレルギーの報告はみあたりません。

現在判明されている金属アレルギーになり易い金属

水銀、ニッケル、コバルト、スズ、パラジウム、クロム、銅、プラチナ、亜鉛、金、カドニウム、アンチモン、等

ゲルマニウムは金属アレルギーが出にくい物質ではありますが、個人差がありますので絶対金属アレルギーが出ないとは言い切れません。

現時点でどうしてもご心配な方は、まずご自身がどのような金属アレルギーがあるかを皮膚科でのパッチテストにてご確認されることをお勧めいたします。

“かぶれ”について

医学用語では「接触皮膚炎」といい、誰にでも起こりえる人体の免疫反応です。

①皮膚に接触した物へ過剰に反応してかぶれる・・・

DKS療法でゲルマニウムを貼るシールに使っているノリは、天然素材のものですが、反応してしまう人もいます。

⇒2種類のシールを用意して対応しています。

②シールの中に入り込んだ細菌が繁殖してかぶれる・・・

貼りっぱなしの状態や汗をかきやすい人、水仕事を多い人などにみられます。

⇒2～3日毎にシールを変えることをお勧めしています。